

令和1年6月5日

全国胃癌登録事業参加について(院内掲示用)

日本胃癌学会（事務局：京都府立医科大学消化器外科内、FAX：075-251-5522）では、学会に参加する施設で診療を行った胃癌患者さんの診断・治療情報を登録し、胃癌の発生・受療の状況、予後を明らかにし、胃癌の予防、胃癌対策、胃癌医療の向上に役立てる取り組み（全国胃癌登録）を実施しています。この事業は、その時点での我が国の胃癌診療の現況を浮き彫りにし、基礎と臨床の種々の研究に貢献し、さらに、国際的な規約・規定の策定・改定にも寄与してきました。集計結果は、統計的な考察を加えて日本胃癌学会誌“Gastric Cancer”に適時英文掲載されます。

当院は、上記の日本胃癌学会による全国胃癌登録の趣旨に賛同し、登録事業に積極的に協力しております。当院で診療を行いました胃癌患者さんについては、個人情報データを削除した後、診断・治療情報を胃癌学会事務局に届出いたします。但し、文書による非同意の意思表示がなされた場合には届出を致しません。また、後に非同意や登録の削除を申し出られました場合にも登録を削除いたします。ご不明な点などありましたら、窓口の担当者までお気軽にお尋ねください。

下記に研究内容の詳細を記します。

研究目的：本研究は本邦における胃がんの本邦の統計および追跡調査を行うことにより、胃がんに関する研究ならびに診療の進歩・普及を図ることを目的とする。

研究内容：がん全国登録は、1963年から50年間にわたり続けられてきた。全国主要施設からの胃がん患者に関する詳細なデータを収集し、これを統計的に分析している。本研究の目的は、この膨大なデータの解析によって、我が国の胃がんの経年的な病態の変化、診断法、治療法の進歩とその成績などを明らかにすることである。この基礎的・臨床的な分析の結果から、胃がんの生物学的特性などの基礎的問題の解明と、現時点での最良の診療指針を探求が可能となり、これによって胃癌制圧に貢献しようとするものである。

研究に用いる情報の種類：

- 1) 登録施設名，診療科科名
- 2) 個人情報（ID番号，患者氏名，性別，生年月日，転帰時年齢，手術時年齢）登録事

務局に提出されるエクセル書き出しデータには、ID番号、患者氏名、生年月日は「XXXXXX」で、「転帰時年齢」は「XX」で書き出される。

- 3) 性別

- 4) 内視鏡切除施行日
- 5) 内視鏡施行時年齢
- 6) 生死
- 7) 死因 8) 再発の有無
- 9) 再発種類
- 10) 再発年月日
- 11) 再発に対する治療
- 12) 異時性多発胃癌の有無
- 13) 異時性多発胃癌確認年月日
- 14) 異時性多発胃癌治療
- 15) ピロリ菌感染の有無
- 16) ピロリ菌陽性の場合 除菌について
- 17) 最終生存年月日
- 18) 生存期間
- 19) 生存日数
- 20) 生存月数
- 21) 当該病変の治療歴
- 22) 胃の 3 領域区分 (長軸)
- 23) 胃壁の断面区分 (周在性)
- 24) 胃の状態
- 25) 内視鏡切除方法
- 26) 切除数
- 27) 偶発症 出血による緊急手術の有無
- 28) 偶発症 穿孔による緊急手術の有無
- 29) 最終診断 組織型
- 30) 最終診断 肉眼型
- 31) 最終診断 深達度
- 32) 最終診断 腫瘍径
- 33) 最終診断 リンパ管侵襲
- 34) 最終診断 静脈侵襲
- 35) 最終診断 UL の有無

36) 最終診断 水平断端

37) 最終診断 垂直断端

38) 後治療

対象 2012年1月から2023年12月までの期間に内視鏡切除が行われたすべての胃癌症例。研究への参加辞退をご希望の場合 この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では診療録において既に管理している患者さんの試料、データを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反 研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。この研究に関して不明な点がある場合は、以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。

連絡先 岐阜大学医学部附属病院光学医療診療部

電話番号 058-230-6308 本学における研究責任者：荒木寛司